

令和8年度9月補正予算の概要

【総括】

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度 当初比	前年度 同期比
一 般 会 計	22,223,224	700,682	22,923,906	3.6	△0.7
特 別 会 計	5,271,418	176,256	5,447,674		
土地取得事業	5,531	14,191	19,722	256.6	△68.3
後期高齢者医療事業	815,730	6,001	821,731	0.7	12.5
介護保険事業	4,199,115	151,426	4,350,541	3.6	3.0
飲料水供給事業	31,992	4,638	36,630	14.5	43.9
事 業 会 計	1,518,188	20,000	1,538,188		
水 道 事 業	1,518,188	20,000	1,538,188	1.3	9.0

(単位 千円、%)

【概 要】

《一般会計》

一般会計補正予算(第3号)は、吉永総合支所整備に係る設計委託料、追加の物価高騰対策として実施する水道基本料金減免に係る繰出金、養殖カキの大量死の回避に取り組む団体に対する補助金、特別史跡旧閑谷学校校内の照明設備の設置に対する補助金等を計上している。

主な事業として、総務費では新たな吉永総合支所の庁舎整備に係る設計委託料を、衛生費では水道基本料金の減免に係る水道事業会計及び飲料水供給事業特別会計への繰出金を、農林水産業費では養殖カキの大量死を回避するための海域データ測定機器設置に対する補助金を、土木費では、新図書館周辺整備事業として実施する片上2号線外舗装工事費及び西片上地区の公園整備事業費を、教育費では、実績見込みに伴う新図書館整備に係る工事請負費の減額並びに伊部南大窯跡に排水管を敷設する事業費、特別史跡旧閑谷学校校内の照明設備の設置に係る補助金、日生運動公園体育館及び浜山運動公園内のPCBを含む変圧器の更新撤去に係る事業費、浜山運動公園内の外灯のLED化に係る工事請負費等を計上するほか、健全財政の堅持に資するための市債の任意繰上償還及び予約配車システムの導入や運行体制の見直しに伴い余剰となったデマンド交通車両に係る市債を繰上償還することで利用範囲を拡大するための元金償還金を計上している。このほか、新図書館整備事業の継続費の変更及び吉永総合支所整備事業、片上2号線外舗装工事、西片上地区の公園整備事業、日生運動公園体育館及び浜山運動公園内の変圧器更新撤去事業の繰越明許費の設定並びに令和9～10年度のALT配置事業委託料及び令和9年度の給食調理員腸内細菌検査業務の債務負担行為補正を行っている。

歳出予算の財源には、普通交付税及び前年度繰越金の確定に伴う増によるほか、国庫補助金、一般寄附金、企業版ふるさと納税寄附金、基金繰入金、市債等を充てることとし、合わせて財政調整基金繰入額の減額調整を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ7億68万2千円を追加し、予算総額で229億2,390万6千円となった。

(主な事業)

【歳出】

(単位 千円)

款	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課	事業番号
総務費	工事設計施工監理委託料（吉永総合支所整備事業）【繰越明許費】	0	19,305	19,305	吉永総合支所	①
衛生費	飲料水供給事業会計繰出金（水道基本料金の減免）	0	578	578	水道課	②
	水道事業会計繰出金（水道基本料金の減免）	0	65,884	65,884		
農林水産業費	スマート水産機器等導入支援事業補助金	0	5,885	5,885	産業振興課	③
土木費	片上2号線外舗装工事【繰越明許費】	0	60,000	60,000	建設課	④
	(仮称)西片上公園整備事業 工事設計監理委託料	0	10,000	10,000	都市計画課	⑤
	施設整備工事【繰越明許費】	0	60,000	60,000		
教育費	施設整備工事（新図書館）【継続費】	694,426	△130,000	564,426	公民館・図書館活動課	⑥
	伊部南大窯跡整備事業 （委託料、工事請負費ほか）	0	3,360	3,360	文化振興課	⑦
	日本遺産構成資産公開活用環境整備事業補助金	0	33,000	33,000	〃	⑧
	日生運動公園体育館変圧器更新 浜山運動公園変圧器撤去 【繰越明許費】	0	7,566	7,566	生涯学習課	
	浜山運動公園電源敷設工事	0	3,300	3,300	〃	
	浜山運動公園外灯改修工事	0	10,450	10,450	〃	⑨
	ALT配置事業委託料 （小学校・中学校）	R8 0 【債務負担行為】 R9 48,000 R10 60,000			学校教育課	
公債費	市債元金償還金	0	224,608	224,608	財政課	⑩

【歳入】

(単位 千円)

款	財源名等	補正前額	補正額	補正後額	充当事業番号
地方交付税	普通交付税	6,400,000	233,513	6,633,513	—
国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	0	17,552	17,552	②
	住宅・建築物防災力緊急促進事業補助金	0	9,652	9,652	①
	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業補助金	0	1,680	1,680	⑦
寄附金	一般寄附金	0	1,200	1,200	③
	企業版ふるさと納税寄附金	10,000	33,000	43,000	⑧
繰入金	財政調整基金繰入金	880,000	△140,000	740,000	—
	減債基金繰入金	0	224,608	224,608	⑩
	まちづくり応援基金繰入金	256,963	4,685	261,648	③
繰越金	前年度繰越金	100,000	280,666	380,666	—
市債	過疎対策事業債	1,523,700	0	1,523,700	④⑤⑥
	脱炭素化推進事業債	0	9,400	9,400	⑨

《特別会計》

土地取得事業特別会計補正予算(第1号)は、先行取得した畠田地内の土地の一部を一般会計が買い戻した際の歳入を土地開発基金へ繰り出すための補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ1,419万1千円を追加し、予算総額で1,972万2千円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)は、人件費の調整及び前年度実績における精算等の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ600万1千円を追加し、予算総額で8億2,173万1千円となった。

介護保険事業特別会計補正予算(第2号)は、介護保険事業勘定では、人件費の調整及び前年度実績に伴う精算等の補正を、予防サービス事業勘定では、繰越金の補正を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ1億5,042万4千円を追加し、予防サービス事業勘定の歳入歳出それぞれ100万2千円を追加し、予算総額で43億5,054万1千円となった。

飲料水供給事業特別会計補正予算(第1号)は、物価高騰対策として実施する水道基本料金の減免に係る財源更正及び繰越金の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ463万8千円を追加し、予算総額で3,663万円となった。

(主な事業)

(単位 千円)

会計	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
飲料水供給	【歳入】水道使用料 (水道基本料金の減免)	7,400	△578	6,822	水道課
	【歳入】一般会計繰入金	0	578	578	

《事業会計》

水道事業会計補正予算(第1号)は、物価高騰対策として実施する水道基本料金の減免に係る財源更正及び片上口池廃止に伴う管理道整備工事費の補正を行っている。

補正額は、収益的支出に2,000万円を追加し、支出総額で15億3,818万8千円となった。

(主な事業)

(単位 千円)

会計	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
水道	【収益的収入】給水収益 (水道基本料金の減免)	692,372	△65,884	626,488	水道課
	【収益的収入】その他特別利益	0	65,884	65,884	
	【収益的支出】片上口池廃止工事	0	20,000	20,000	